

まちづくり交付金 事後評価
フォローアップ公表概要

「木次大橋周辺地区」

事業実施により達成するまちづくりの目標

(都市再生整備計画 都市再生整備計画の目標及び計画期間：上段に表記)

《大目標》

地域課題に対応した道路網の整備を進め、雲南市の中核としての拠点機能を高めるとともに、(旧)木次町の中心市街地の活性化を図る。

《目標1》

アクセス道路の改良、改善を行うことで交通利便性の向上を図り、中心市街地への来街者数の増加を図る。

《目標2》

宅地開発のニーズが高い地区については、生活道路等インフラ整備を図り、住宅地のスプロール化を防止するとともに、魅力ある居住環境の整備を図る。

《目標3》

高齢化社会に対応した、歩道のネットワーク化や歩行者空間のバリアフリー化など交通安全性の向上を図り、安全で安心な歩行空間を創造する。

まちづくりの目標を定量化する指標

(まちづくり交付金フォローアップ報告書 様式 - 1 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定：に表記)

《指標 1》 公共施設の利用者数…目標 1 に対応する指標

(公共施設の利用者数)

従前値 (H15)	目標値 (H20)	評価値 (H20 見込み値)	確定値 (H22)
43,515 人/年	48,000 人/年	50,000 人/年	50,902 人/年

《指標 2》 未利用地面積の減少…目標 2 に対応する指標

(都市基盤整備で宅地化が進むことにより減少する未利用地(農地等)の面積)

従前値 (H15)	目標値 (H20)	評価値 (H20 見込み値)	確定値 (H22)
14.3 ha	12.3 ha	12.1 ha	12.1 ha

《指標 3》 歩行者ネットワークの整備延長…目標 3 に対応する指標

(歩行者ネットワークに位置づけられた道路及び歩道の整備延長)

従前値 (H15)	目標値 (H20)	評価値 (H20 見込み値)	確定値 (H22)
1,582m	3,757m	3,837m	3,850m

《その他指標 1》 運動施設の利用者数…公共施設とは利用形態の異なる運動施設の利用者数を示す指標

(運動施設の利用者数)

従前値 (H15)	目標値 (H20)	評価値 (H20 見込み値)	確定値 (H22)
8,222 人/年		10,000 人/年	10,436 人/年

事業実施概要

(都市再生整備計画 交付対象事業等一覧表：概要を表記)

《計画期間》平成16年度 ~ 平成20年度

《計画位置》木次町新市の一部、下熊谷の一部、里方の一部 約111ha

《実施事業》

道路 都市計画道路 出雲西城線(新市工区)(新市地内)、下熊谷中央線(下熊谷地内)、

下熊谷東西線(下熊谷地内)

市道 下熊谷14号線(下熊谷地内)、中組共和線(里方地内)

主要地方道 松江木次線(里方地内)

公園 下熊谷河川敷公園(下熊谷地内)

地域生活基盤施設 里方東広場(里方地内)

高質空間形成施設 新市公衆トイレ(新市地内)

既存建造物活用事業 下熊谷地区交流センター(下熊谷地内)

地域創造支援事業 歴史民俗資料館(里方地内)

まちづくり交付金事業と関連して整備区域内もしくは近隣で整備している事業

まちづくり総合支援事業(木次地区)、街路事業(出雲西城線)、緊急地方道整備事業(下熊谷線)、
公共下水道事業(新田川排水区)、河川環境整備事業(斐伊川)、一般国道54号改築事業(三刀屋拡幅)